

<山形県・鶴岡市>

8月5日 鶴岡市立荘内病院

参加実数 40名 幼稚園児・小学生・中学生・高校生・専門学校生・  
大学生・会社員と幅広い層のご参加

- ・メッセージビデオでは、同年代のケースが紹介され、講習会の主旨が痛いほど良く分かった。実技は難しかったが楽しかった。一歩踏み出す勇気が大事だと思った(中学生)。
- ・有意義な講習会だった。みんなが持つべき知識・技術だと思った。繰り返し参加(訓練)することが重要と思った(会社員)。
- ・親子で参加できてよかった。命の大切さを学べた(会社員)。
- ・親子で自由研究に取り組めた。子供も興味深く参加し、親子共々楽しく取り組めた。学校から評価され嬉しかった(小学生の親)。
- ・小さいながらも復唱しながらみんなと一緒に参加していた。自宅に帰ってからも思い出しお話をしていた(幼稚園児の親)。
- ・低年齢から繰り返し学ぶことが重要と思った。子供たちの手本となれる大人でありたいと思った(会社員)。
- ・講習会参加後、買い物などに行って「あっ AED だ〜」と子供が教えてくれることがあった。しっかり記憶していることにびっくりした(小学生の親)。
- ・ディズニーランドに行ったとき、AEDの表示が見当たらなかった。どうしてだろうと不思議に思った(小学生親子)。
- ・特殊なものなくても、自分の手と勇気があれば役に立てるかもしれないことを知った。何もしないことが悪いことだと知った(中学生)。
- ・親子行事に取り入れたいと思った(小学生の親)

ライフサポート庄内 緑川 新一

## 第4回「全国でPUSH！」 開催報告(平成24年分)

山形県・鶴岡市



<東京都・新宿区>

8月5日 新宿高島屋

午前11時 参加実数 11名

午後2時 参加実数 11名

NHK (夜のニュースで放映)、Excite Bit 取材 (ブログ)

今年の健康ハートの日は8月5日に、新宿高島屋のスペースをお借りして行いました。心肺蘇生に役立つ心臓マッサージの仕方やAEDの使い方を身近に感じていただけるような講習会も行い、健康や命の大切さにあらためて関心を持っていただけたならよかったですと思っています。

公益財団法人日本心臓財団・細田 泰司  
内藤 恭子



東京都・新宿区  
小学生の親子が熱心にビデオ解説に見入りながら、講師のお姉さんの講習を受け、  
**PUSH!**



<東京都・港区>

8月5日 東京タワー

参加実数 51名 (受講生41名、インストラクター8名、  
サポート2名)

今回は親子で体験してもらおう趣旨で開催したため、園児から中学生までの若年者が半数を占め、本学で行われた公開市民講座としては初の、小児・学童向け、親子参加型講習会となった。1時間の短時間講習会であったが、親子で心肺蘇生について学びあえたことは、受講者のみならず、主催した我々スタッフも皆こころ一丸となって熱く講習会を運営することができた。

受講で使用した心肺蘇生・AED トレーニングセットは、復習や他の家族・友人への指導用各受講者(家族)が持ち帰った。参加者からは、「思った以上に(胸骨圧迫を続けるのは)体力を使う」、「心肺蘇生の流れがよくわかった」、「家族の突然死の時に知っていれば助かったかもしれない」、「家族・知人にも教えたい」などと受講者それぞれが互いに感想を述べ合う雰囲気、興奮冷めやらぬ中閉会した。

東京慈恵会医科大学 太田 修司

PUSH

東京都・港区



<北海道・名寄市>

8月5日 名寄市立総合病院

参加実数 27名

名寄市で初のPUSHコースということと、開催場所が病院だったことから、参加者のほとんどが病院職員でした。一般参加は2名と寂しい感じになってしまいましたが、全体的には参加者がTotalで27人となり、おおいに盛り上がりました。コースの最後に5分だけ時間をいただき、メッセージビデオを流したら受講生のHeartをわしづかみでした。初のコースにしては上々だったと思います。

名寄市立総合病院 渡辺 雅和

北海道・名寄市



東京都・府中市



<東京都・府中市>

8月11日 東京都立多摩総合医療センター 講堂フォレスト

参加実数 27名

途中参加者から質問も盛んに出て、充実した会となりました。

NPO 法人臨床研修支援協議会・上田 哲郎



<石川県・金沢市>  
8月4日 石川県産業展示館2号館 多目的室  
参加実数 105名

金沢会場では、少年サッカーチームに所属する子どもたち105名が参加しました。  
当日、競技場では「AED普及マッチ with J ドリームズ」が開催されるため、参加者は一般社団法人松田直樹メモリアル×PUSHプロジェクトのロゴの入った特製Tシャツを皆で着て、PUSH!しました。  
講習会後は試合前の競技場にて、引き続き60名の子どもたちにご協力いただき、元・Jリーガー/サッカー日本代表で現・松田直樹メモリアル代表の安永聡太郎氏も加わって、AED普及啓発デモンストレーションも実施。  
観客席の皆さんに心肺蘇生(PUSH)の大切さを訴えました。



株式会社ツエーゲン 一般社団法人松田直樹メモリアル



石川県・金沢市  
試合前の競技場にて



岐阜県・御嵩町  
日本1高いトコでの  
息を切らした...  
PUSH!

## 第4回「全国でPUSH！」 開催報告(平成24年分)

<福井県・福井市>  
7月29日 福井駅東 AOSSA 6階  
参加定員 親子15組

「胸骨圧迫の重要性というのを初めて知りました。AEDを使って終わりではないのですね。正しい知識と技術があれば命が繋がる確率が上昇するというのを実感できました。ありがとうございました」  
3つの PUSH しっかり手渡せました。

特定非営利活動法人 命のバトン・川崎 眞弓



福井県・福井市  
福井駅東 AOSSA 6階



福井県内科医会 坂本 千加子

PUSH

<福井県・福井市>  
8月9日 福井県農業会館  
参加実数 32名

講義の中でも質問が多く、受講生の方の関心の高さが感じられた。  
実技については各自が体験することで色々な疑問が出て、活発な質問や意見交換がみられた。  
また参加したいという要望があり、今後も定期的に研修会を開催していきたいと思う。

### 岐阜県・岐阜市 岐阜新聞



<岐阜県・岐阜市>  
8月5日 岐阜歯科医師会館  
参加実数 14名

岐阜県歯科医師会とタイアップして県下の歯科助手さん達を相手に PUSH 講習会を開催しました。講習最初に流した「君の瞳とともに」も大変好評であり、受講したみなさんが楽しんででも真剣に取り組んでいただけました。

8月6日 岐阜大学医学部附属病院  
参加実数 14名  
岐阜新聞に掲載

昨年続いて岐阜大学医学部附属病院イベントコーナーで開催しました。  
飛び入り参加の方も多数いたので、実際を受講生人数はもっと多数で小学生の子達も頑張って「PUSH」しました。

NPO 法人  
岐阜救急災害医療研究開発機構  
名知 祥

岐阜県・御嵩町  
年齢に関係なく、皆様軽  
やかに PUSH!  
テモでもドキドキ除細動  
ボタンを PUSH!



<岐阜県・御嵩町>  
8月6日 蝶ヶ岳ヒュッテ 参加実数 40名  
8月22日 御嵩中公民館 参加実数 23名

### 交通安全と共に「PUSH」！！

岐阜県警可児警察署とのコラボ企画で、高齢者交通安全大学講座の一環として、高齢者(平均年齢75歳)の皆様23名の方へ東日本大震災体験の講和と併せて、「PUSH」セミナーを実施しました。「理解し易いビデオだった。」「少なくとも、私にでも助けを呼ぶことができそう!」とのポジティブな各言葉が多々寄せられました。受講者獲得には苦慮する現状の開策として、今後もこの様な体制で「命」の大切さを伝道していきたいと思えます。

他、番外編で、本年も「日本で1番高いトコでの PUSH 講習」を、北アルプス：蝶ヶ岳ヒュッテ(2,600m)で実施しました。これは名古屋市立大学蝶ヶ岳ボランティア診療班(医師看護師、薬剤師、救命士他で運用)が夏山のシーズンに開設する診療所です。

この診療所の目玉企画として、ほぼ毎夕食後のひと時を利用して、「雲上セミナー」と題し、宿泊される登山客を対象とした各講習を実施しています。勿論、私が登山した際には(PUSH講習@短縮版:あっぱくんのハート5個のみの荷揚げ)です。

気圧の関係で100回の PUSH で息が切れます。今年の蝶ヶ岳は平穏でしたが、近隣の北アルプスでは残念な事故が多発、命の大切さを痛感する夏でした。

岐阜県可児警察署 高齢者交通安全大学 石井 克彦





<三重県・いなべ市>

8月5日 いなべ市立員弁中学校 参加実数 学生と保護者で計 36名

”命のバトン 三重”と”医療法人(社団)大和会 日下病院”の共催で昨年に引き続き、いなべ市立員弁中学校で夏休みの地区行事として、8月5日(日)に第4回「全国で PUSH」を開催しました。参加者は学生と父母、36名でした。

2回目の参加者もみえましたが、今回はメッセージビデオを見て頂くことで、突然の悲しみと感動と胸骨圧迫の必要性を、より身近なものとして感じていただくことができ、熱心に取り組む姿が印象的でした。そして「来年も、ぜひお願いします!」の声で終わることができました。

三重県最北の地いなべ市で、AEDと胸骨圧迫を普及させる活動の輪を、少しずつ広げていければいいなと思っています。

命のバトン三重・日下病院 山本英宜  
岡本きみ子



## 第4回「全国でPUSH!」 開催報告(平成24年分)

三重県・いなべ市



<滋賀県・大津市>

8月4日 社会保険滋賀病院 3階講義室  
参加実数 10名

3組は当院に虚血性心疾患患者さんと家族の方、1組は夏休みの自由研究のために参加した小学4年生の親子の方で、壁新聞にしてくるそうです。



社会保険滋賀病院・救急科 山岡 修

滋賀県・大津市



<京都府・京都市>

8月4、5日 高島屋京都店7階

参加実数 210名 ( PUSH コース 9名、心肺蘇生体験会 201名 )

※PUSH コース: あっぱくんを用いた10分程度の心肺蘇生体験(標準の講習会参加を促す目的)

関西学生BLS協会では2012年8月4日5日の2日間、昨年度に引き続き全国一斉 PUSH 京都会場として高島屋京都店で開催されました。びっくりにエコ100選というイベントの中で全国一斉 PUSH に参加させて戴きました。PUSH コースへの応募は9名と少々反省の残るものとなりましたが、高島屋に買い物に来られたお客さんを対象に心肺蘇生体験を200余名にさせて戴きました。心肺蘇生体験は、10分程度で胸骨圧迫やAEDをあっぱくんライトを使って体験してもらい、消防や赤十字、NPO等での心肺蘇生講習会への参加を促すものとなりました。PUSH よりも更に草の根的な活動を中心に行いましたが、心肺蘇生、いのちの大切さを伝える確かな手応えを感じる2日間となりました。

関西学生BLS協会 岸森 健文



PUSH

大阪府・豊中市



<大阪府・豊中市>

8月5日 豊中市立庄内南小学校体育館

参加実数 78名 (・男性 35名 女性 43名)

開催日時 平成24年8月5日(日)13時00分から14時00分まで豊中市立庄内南小学校で開催しました。PUSH講習ですが、暑い中、募集人数(20名)を大幅に上回る参加者がありました。

受講された皆さんは、ボジョレーのDVDを熱心に視聴され、実技についても額から落ちる汗も気にせず、しっかりと胸骨圧迫を練習されていました。

受講感想をお聞きすると、「胸骨圧迫は、ともしんどいけれど、大切な家族や友達の命を守るためには、しっかり覚えておかないといけないことで、今日受講して良かった」

小学生は、「私にもできることがある。お父さんやお母さんに、ボジョレーから今日ならった事を教えてあげる」などの感想をいただきました。

豊中市消防本部 米沢 隆宏



PUSH

大阪府・大阪市



<大阪府・大阪市>

8月5日 大阪府咲洲庁舎 参加実数 35名(子供含む)

大阪会場はハートの日(8月10日)に一足早く、5日(日)大阪府咲洲庁舎にて開催されました。参加いただいた35名の方は、保育園児から9歳までの幅広い年齢層で、和やかな雰囲気の中で講習会が行われました。

子供さんには”あっぱくんライト”を使ってもらい、楽しく『PUSH』を体験してもらいました。

繰り返し参加くださる方もいらっしゃる、継続していくことの大切さも実感しました。

NPO 法人大阪ライフサポート協会 田中裕美



PUSH



PUSH



京都府・京都市

<香川県・坂出市>  
8月5日 坂出市立病院 参加定員 30名

毎年、この日は地元の祭りと同日になりますので避けておりました。  
今年は、他に日がとれないため同日に行ってみましたが、参加者が居られませんでした。  
お役に立てずに申し訳ございません。  
トライアスロンの大会に参加するボランティアの方に PUSH 講習会（9/8 の 19 時からと  
9/9 の 19 時から）を行う予定です。

坂出市立病院 吉川 圭



兵庫県・養父市

<兵庫県・養父市>

8月5日 公立八鹿病院  
参加実数 37名 (男12名 女25名)  
年代別： 0～9歳：4名 10～19歳：5名 20～29歳：6名  
30～39歳：7名 40～49歳：7名 50～59歳：8名

開催導入の説明後、指導DVDに沿って実習をしました。  
まずメッセージビデオで若い元気な命が突然死に至ることがあり、声掛けの勇気・胸骨圧迫&AEDの必要性を学んでいただきました。  
(涙ぐんでおられる方が数名いましたがトラウマになるというより、必要性を感じた涙であったと思われました)。  
説明ビデオバージョンごとに実習を繰り返し、汗をかいていただいております。「さあみんなで作ってみよう」の後に同じビデオが出る  
と良いかなと思いました。  
10歳以下の子供たちも親に連れられて参加していましたが、結構食いつきはよくて、遊びながらの実習でした(絵日記に書いてくれる事を祈っています)。  
最後によりリアルな体験をしていただくため、BLS的に人形やAEDトレーナーを使い一般市民が倒れている人形に対する対応、その後救急隊が到着しBLSを交代し病院搬入連絡、搬送というデモで研修会を締めくくりましたが、救命士が近い存在になってくれたのではと感じました。  
最後に多くの皆さんから頂いた言葉は、「もっと広めるべきですネ」でしたので主催側としては満足でした。救急隊が開催している講習会よりとっつき易い様だそうです(アニメで笑いの要素が有るため)。

たじまPUSHの会 倉橋卓男

<兵庫県・豊岡市>  
8月10日 勝林寺  
参加実数 8名  
翌日の日経新聞に掲載

和尚も PUSH 出石但東仏教会主催

8/10 出石勝林寺ではお盆の前に関わらず8人のお寺関係者に集まっていただき PUSH 講習いたしました。  
日経大阪本社社会部佐野敦子記者が取材に来て下さり翌日の日経に記事にさせていただきました。  
僻地の医療資源不足の足しに住民PUSH&AEDをしておられるのか?という質問がありましたので但馬は高出動のドクヘリ/ドクカーを持ちたらい回しもなく都会より救急医療の現場開始が早いかもしれない。  
この社会閉鎖系の高い但馬地域で PUSH を教育と行政自治区とお寺の3チャンネルで PUSH 講習すれば効果は急速に蓄積します。  
我々がやろうとしているのは日本の最先端の試みなのですよ。と説明しておきました。

出石但東仏教会 長谷川 正宜



兵庫県・豊岡市  
8/11日経新聞

## 第4回「全国でPUSH！」 開催報告(平成24年分)

福岡県・北九州市



<福岡県・北九州市>  
8月5日 KMMビル  
参加実数 30名

夏祭りの日にもかかわらず、多くの方に参加いただきました。  
参加者からは、「あっぱくんを利用して他の人に伝えられるのでいい」「心肺蘇生法の大切さを改めて学べた」など沢山の声を頂きました。  
中には、「声を出すのが恥ずかしい」という方もいましたが皆さん大きな声で周りとの協力しながら参加されていました。  
また「参加して良かった！あっぱくんライトで練習します！」と笑顔で帰られた方もいて、非常に充実した講習会になりました。

社会保険小倉記念病院・財団法人平成紫川会 葛城 智子



兵庫県・篠山市

<兵庫県・篠山市>  
8月4日 小嶋医院  
参加実数 11名  
小学2年生、5年生、  
中学2年生が2名、  
あとは大人

今回中学生が夏休みの自由研究の一環で受講されました。  
まだ市内の中学、高校での実技の心肺蘇生講習はなく、普及していきたいと思います。

小嶋医院 小嶋 敏誠

